

- 近鉄難波駅から鶴橋駅まで約5分
- 京都駅から鶴橋駅まで約1時間10分(大和西大寺駅のみ)
- 近鉄名古屋駅から鶴橋駅まで約2時間



コースのあらまし 大阪市内中心部を南北に縦断する上町台地は、周囲との標高差が最大20mほどある細長い高台。そこに点在する歴史的遺物や名所旧跡などを巡り、日本一の超高層ビル、あべのハルカスをめざす。鶴橋駅から北上し、難波宮跡を経て台地の北端に位置する大阪城へ。その北側、往時の淀川三十石舟の船着場である八軒家から、熊野街道沿いに南下する。高津宮や生国魂神社の境内を通り抜け、聖徳太子ゆかりの古刹・四天王寺へ。その南側参道になっている熊野街道に戻り南へ向かうと、左手にJR天王寺駅。あべのハルカスが目の前にそびえる。街中ではあるが、比較的上り下りの多い、変化に富んだコース。

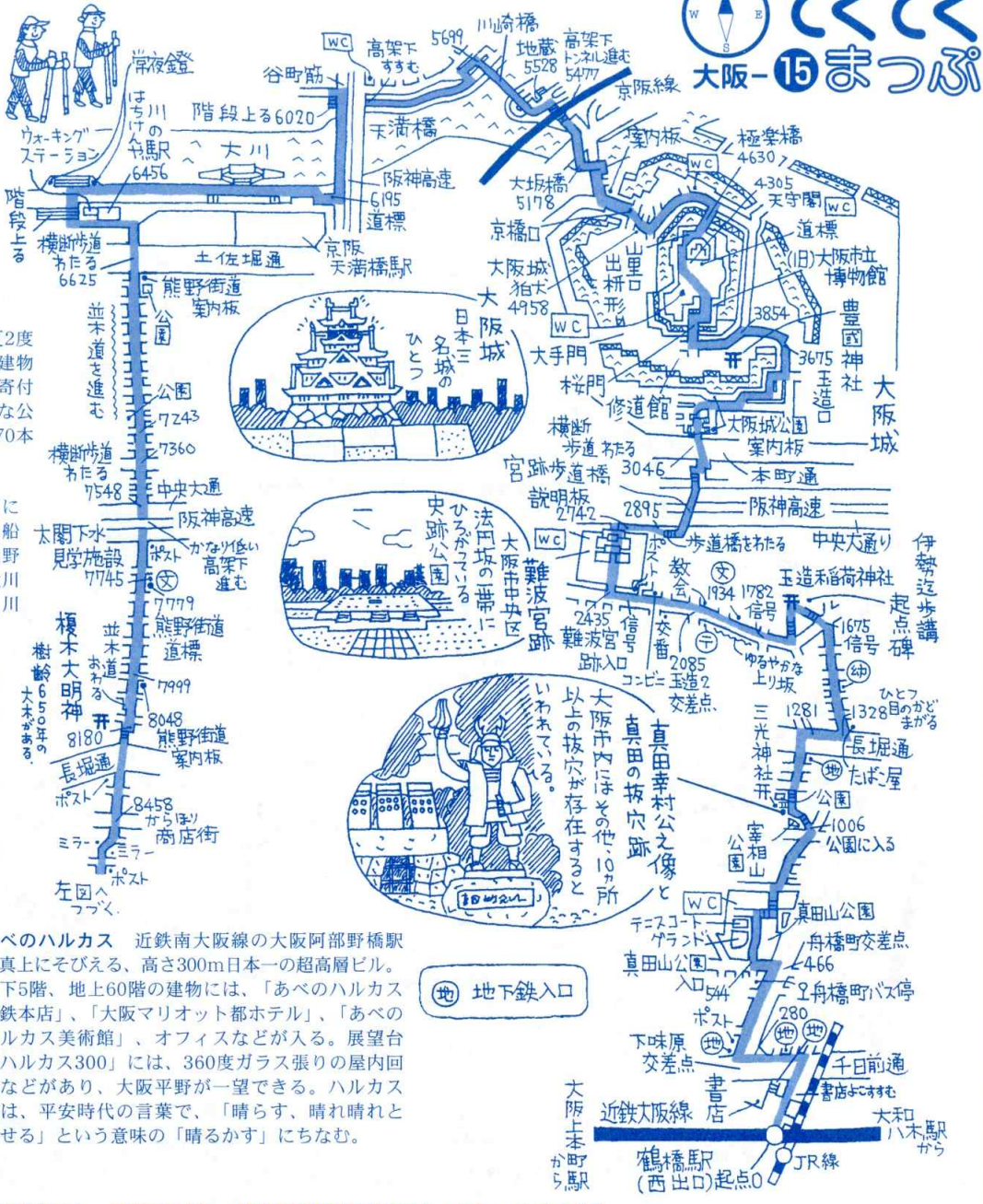
大阪城 石山本願寺の大伽藍跡に豊臣秀吉が築いた大坂城は、冬夏2度の大坂の陣で落城。その後、徳川幕府が再興した城郭も落雷などで建物が焼失、明治以降は陸軍用地となっていた。昭和3年に大阪市民の寄付金などを元に天守閣が復興され、城跡一帯は総面積105.6haの広大な公園として整備された。約300本の桜を楽しめる西の丸庭園や、約1270本の梅の花が咲く梅林などがある休憩適所。公園は常時開園。

八軒家船着場 江戸時代、京都南部から大阪湾に注いでいた淀川には三十石舟が往復し、旅人で賑わった。その大阪側の起・終点の船着場がちょうど大坂城北側にある八軒家。ここは、京都から熊野へ参詣する街道の陸路の起点でもあった。今は、水都・大阪の大川(旧淀川)や土佐堀川などを巡る観光船の発着場になっている。川沿いに遊歩道なども整備された休憩適所。

生国魂神社 熊野街道沿いに位置し、大物主大神などを祭神とする旧官幣大社だが、庶民からは親しみを込め、「いくたまさん」と呼ばれる。江戸時代中期、上方落語の祖とされる米澤彦八が、この境内で軽口囃などを演じていたことになむ「彦八まつり」など、四季折々の行事で賑わう。北側参道にあたる坂は、真言坂と呼ばれ、ここから南にかけて広がる寺町一帯にある「天王寺七坂」のひとつ。

四天王寺 推古天皇の御世、物部守屋と蘇我馬子が戦った際、蘇我氏側についた聖徳太子が、自分で彫った四天王像に戦勝祈願し、勝利の後に建立したとされる名刹。境内は甲子園球場の3倍という広さで、現在は和宗総本山。南から北へ向かって中門・五重塔・金堂・講堂が一直線に並び、それを回廊が囲む「四天王寺式伽藍配置」は、日本で最も古い寺院建築様式の一つという。

このコース地図は2016年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。当コースのお問い合わせ=近鉄大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3566



上町台地名所巡りコース

新たな特典など、さらに充実!
近鉄あみま倶楽部
会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

ハイキングのエチケット
*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※無断転写禁止。

